

会 議 録

1 会議名

令和2年度第8回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

(1) 報告事項 (公開)

- ・上越地区における広域最終処分場の整備に向けた候補地検討委員会の進捗状況等について
- ・柿崎区地域事業の変更について
- ・初田地区農業集落排水処理施設の廃止について
- ・頸北斎場における小動物等の火葬に係る使用料の改定について
- ・柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告

(2) 協議事項 (公開)

- ・まちづくりフォーラムの開催の有無について

(3) その他 (公開)

3 開催日時

令和2年11月17日(火) 午後6時から午後7時35分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307 会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

- ・委員：吉井一寛(会長)、白井一夫(副会長)、岩野秀樹、薄波清美、貝谷雅子、片桐宏樹、片桐充、小出祥世、小山慶、武田正教、中村誠、箕輪明男、蓑輪和彦、吉村正
- ・県廃棄物対策課：茂野由美子課長、渡邊哲也課長補佐、渡辺謙一副参事

- ・生活環境課：瀧本幸次課長、久野則之副課長、永野正昭主幹
- ・生活排水対策課：徳永真経営企画係長
- ・福祉課：北島賢行課長、新保武志係長
- ・事務局：柿崎区総合事務所 市川重隆所長、柿村勇次長、保倉政博次長、
滝澤陽一産業グループ長、武田勝博建設グループ長、池田佳子
市民生活・福祉グループ長、平野真教育・文化グループ長、
春日香織主任、板垣梨穂主事

8 発言の内容（要旨）

【柿村次長】

- ・地域協議会の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

【吉井会長】

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に片桐宏樹委員を指名。
- ・報告事項の（1）上越地区における広域最終処分場の整備に向けた候補地検討委員会の進捗状況等について説明を依頼。

【茂野課長】

- ・上越地区における広域最終処分場の整備に向けた候補地検討委員会の進捗状況等について説明。

【吉井会長】

報告事項について、何か質問はあるか。

【小出委員】

少しずつ、地域の中で最終処分場の候補地の話が出るようになってきた。選定条件が合うのか、柿崎区は候補地数が多い。なぜこんなに多いのか、場所も分からない中で検討が進んでいくことを不安に思う。最終処分場が必要なことは分かっているが、仮に自分の家の隣に処分場ができれば誰も嬉しいものではない。難

しいかもしれないが、選定の過程をもう少し公開していただけないか。また、候補地の場所の公表はいつになるのか教えてほしい。

【渡邊課長補佐】

不安に思われていることは確かだと思う。できる限りの情報を提供して、丁寧な説明を行うことが一番大切だと考えている。場所の公表については、年度内にもう一度、候補地検討委員会を開催する予定であるが、この委員会で候補地を3～5か所に絞り込む。事務局としては、この段階で公表する予定としている。ただ、公表の方法については、検討委員会で協議し決定することとなるので、あくまでも予定ということをお願いしたい。

また、今の段階から情報を開示することについて、開示することで生じるハレーションを考慮し、検討委員会で検討した結果、今回はすべての情報を出さずに資料で示した地図での公表ということになった。

【小出委員】

場所の公表は、来年2月頃に予定されているということで、検討委員会の中でどのように情報提供するかを検討するということか。

【渡邊課長補佐】

検討委員会の中で、情報の開示の仕方も含めて検討しているので、事務局案はあるが、そのまま予定通り公表されるかははっきりしない。

【小出委員】

選定条件の詳細は、何を見れば分かるようになっているか。

【渡邊課長補佐】

選定条件については、検討委員会で公開している。ホームページにも掲載されているので見ていただきたい。

【小出委員】

承知した。

【吉井会長】

他の委員で質問のある方はいるか。

【蓑輪委員】

現在、候補地の選定という言い方をしている。処分場については、必要性を感じているし、エコパークいずもぎきを見学して技術的にも環境的にも高いレベル

であると感じたが、地域住民が反対した場合、最終的には建設できないということになるのか。または、いかなる反対があろうとも計画を進めていくことになるのか。

【渡邊課長補佐】

反対の声は少なからずどこでもあるものだと考えている。できるだけ反対の声が少なくなるよう丁寧な説明を行いながら、住民の皆さんからの理解を得られる最適な方法を検討している状況である。理解をしていただいたうえで、できるだけ候補地に建設ができるよう努めていきたい。

【蓑輪委員】

このような事業はすべての人が賛成というわけにはいかないと思うが、例えば原発の関係でいうと、UPZ 内の地域住民の同意が得られないといけないという情報もあり、関心があった。

最終的に柿崎区が候補地に選ばれた場合、技術面、環境面でも安心できる施設であることを丁寧に説明いただきたい。

【吉井会長】

私から質問をしたい。1点目は、8月の地域協議会での説明では、検討委員会で5か所から10か所に絞り込むという説明を受けたが、結果的に11か所であった。多くなった理由は何か。2点目は、選考委員が7名いるが、ほとんど大学の先生である。今後、第4次選定で現地視察ということになっているが、7名全員が現地に出向いて視察されるのか確認したい。3点目は、今後3か所から5か所に絞り込むという話があるが、委員会での決定事項がすぐに新聞に掲載される。2月の検討委員会も同じようなことになるかを教えてほしい。

【渡辺副参事】

1点目と2点目について回答したい。1点目の11か所の選定について、他県でも候補地検討委員会を設置して適地を探しているところがあるが、現地視察を行ったところ、すでに土地利用がされているなどの理由で難しくなるケースがいくつもあったようである。その点を踏まえ、今回は予定より多い11か所となった。2点目の委員の現地視察について、周知をしていなかったが、先週11か所の現地視察を行った。2日間に分け、全委員が参加した。委員の予定もあり、すべての場所を見ることができない委員もいたが、基本的には全員が11か所をまわれるよう

予定を調整して実施した。

【渡邊課長補佐】

3点目について回答する。委員会で決定した内容が、地域に情報提供されることがなく、すぐにマスコミに流れてしまうことについてであるが、検討委員会を決定機関として定めている以上、委員会の決定を待たずに地域に情報提供をすることは難しいと考えている。ただ、皆さんの不安や懸念は理解できる。今後、選考委員と最後の情報提供の方法を相談していきたい。

【吉井会長】

検討委員会は、委員と県の職員が出席して協議を進めていくことになると思う。委員会にマスコミはいないと思うがいかがか。

【茂野課長】

委員会は公開しているため、マスコミ関係者は同席している。

【吉井会長】

委員会は公開なのか。我々も傍聴できるのか。

【茂野課長】

傍聴も受け付けている。具体的な情報が出る場合は非公開とするが、原則としては公開としている。

【吉井会長】

2月に開催予定の検討委員会も公開であれば、希望すれば傍聴できるのか。

【茂野課長】

毎回、委員会の冒頭で非公開の部分を決定し、非公開の際は傍聴者及びマスコミ関係者は退出いただいている。次の検討委員会も、どのような形で行うかは委員と相談をして決めることになるが、ルールとしてはそのようになっている。

【吉井会長】

ぜひ、地域協議会委員の代表者が検討委員会を傍聴できればと考える。

検討委員会の委員が現地視察を行ったとのことだが、2月の検討委員会までに再度視察を行う予定はあるか。

【渡辺副参事】

現時点では再度行う予定はない。ただ、今後、委員から確認すべき点などが出てきた場合には、事務局で視察に行くなど対応することもあると考えている。

【吉井会長】

承知した。他の委員から質問はあるか。

(意見なし)

【吉井会長】

それでは、最終処分場に関する報告を終了する。続いて、(2) 柿崎区地域事業の変更について説明願いたい。

【武田グループ長】

- ・ 柿崎区地域事業の変更について説明。

【柿村次長】

- ・ 地域事業の概要について追加説明。

【吉井会長】

報告事項について、何か質問はあるか。

(質問なし)

【吉井会長】

それでは、報告事項の柿崎区地域事業の変更についての報告を終了する。続いて、(3) 初田地区農業集落排水処理施設の廃止について説明をお願いしたい。

【徳永係長】

- ・ 初田地区農業集落排水処理施設の廃止について説明。

【吉井会長】

報告事項について、何か質問はあるか。

(質問なし)

【吉井会長】

それでは、初田地区農業集落排水処理施設の廃止についての報告を終了する。続いて、(4) 頸北斎場における小動物等の火葬に係る使用料の改定について説明願いたい。

【北島課長】

- ・ 頸北斎場における小動物等の火葬に係る使用料の改定について説明。

【吉井会長】

報告事項について、何か質問はあるか。

(質問なし)

【吉井会長】

1 点質問をしたい。使用料がかなり値上がりすることになるが、料金が高いため、利用者が別のところに行ってしまうことにならないか。他のところも同じくらいの料金設定なのか。

【北島課長】

動物火葬料については、平成 4 年の供用開始時から 4 千円を負担いただいている。市町村で動物火葬を行っている事例は多くないが、実施している南魚沼市や魚沼市は 1 万円程度となっている。新潟市では民間での実施が主流である。これまでの使用料が安すぎる点については、議会の厚生常任委員会でも指摘を受けていたところであり、適正に料金設定をすべきという意見があった。新斎場の基本構想策定過程において、新しい斎場への動物火葬炉の設置が検討されていたが、新しい斎場には動物火葬炉を設置しない方針としたことから、この度燃料費や人件費を確認して料金改定することとした。

今回、適正な金額を算出した結果、5 kg 未満の動物火葬料は 1 万 5 千円程度かかることが算出できたため、このような料金設定とした。上越市内では、頸北斎場以外に民間で 2 か所受入れを行っているが、民間では別途、志の料金が必要となるなどの関係で、この度改定する料金の方が安価であると感じている。

【吉井会長】

承知した。頸北斎場における小動物等の火葬に係る使用料の改定についての報告は終了する。続いて（5）柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告に移る。まずは、地域の交通を考える会の武田委員長から報告をお願いしたい。

【武田委員】

- ・地域の交通を考える会の第 1 回会議について説明。

【吉井会長】

第 1 回委員会の報告について、質問はあるか。

（質問なし）

【吉井会長】

続いて、柿崎空き家活かそうプロジェクトの蓑輪委員長から報告をお願いしたい。

【蓑輪委員】

・柿崎空き家活かそうプロジェクトの第1回会議について説明。

【吉井会長】

第1回委員会の報告について、質問はあるか。

(質問なし)

【吉井会長】

2つの委員会が立ち上がり、これから本格的に協議することになる。今回は報告事項としたが、来月以降は協議事項としてあげていただき、皆で協議を行いたいと考える。空き家プロジェクトは、今月26日に市の担当に来ていただいてヒアリングを行うということか。

【蓑輪委員】

そのとおりである。建築住宅課の担当から空き家の具体的な取組などを説明してもらおう予定である。時間の許す限り、意見交換もしたいと考えている。

【吉井会長】

各委員会で市の職員を呼んで聞き取りを行う機会は非常によいことだが、本来はこの本会議で報告してもらってもよいことだと考える。委員会で聞き取りを行う際は、事前に周知をしていただき、委員でない方もできるだけ参加してほしい。

他に質問がなければ、以上で報告事項を終了する。

続いて協議事項に入る。まちづくりフォーラムの開催の有無について、事務局から説明願いたい。

【春日主任】

・まちづくりフォーラムの開催について説明。

【吉井会長】

まちづくりフォーラムという名前がついたのは、前期の地域協議会からとなる。主な内容は、地域活動支援事業の成果報告と次年度の募集の周知である。今年度開催する場合は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を十分行いながら、距離を保って、人数を絞り込んで行うことになるかと考える。開催するかどうかについて、委員の皆さんから意見をお聞きしたい。

まずは前期から委員を務めている片桐（充）委員から意見をお聞きしたい。

【片桐（充）委員】

都合により、過去にフォーラムに参加できたのが1回のみだった。今年行うべ

きか、考えがまとまっていない。

【吉井会長】

薄波委員はいかがか。

【薄波委員】

開催したとしても、人は来ないような気がする。開催しない場合、地域協議会だよりの別冊のようなもので周知したり、ウェブ配信やズーム会議を行ったりする方法なども考えられる。

【吉井会長】

武田委員はいかがか。

【武田委員】

私としては、やった方がよいと思う。地域協議会の活動を地域へアピールするのはこのフォーラムしかないように思う。また、地域活動支援事業の補助金の使い道を地域に確認してもらいよい機会でもある。今回は感染症対策で少人数にはなると思うが、活動を伝える場として必要である。

【吉井会長】

岩野委員はいかがか。

【岩野委員】

2月の後半に換気ができない環境で開催し、仮に感染者が出た場合のリスクを考えると、やらない方がよいと思う。別の方法で地域の皆さんに報告するようにした方がよい。

【吉井会長】

吉村委員はいかがか。

【吉村委員】

今年から委員になっているので内容を十分に把握していないが、いろいろな意見を聞いた中で、地域協議会が何を行っているかを伝える場として開催した方がよいのではないかと考える。

【吉井会長】

箕輪委員はいかがか。

【箕輪委員】

吉村委員と同じ意見で、開催した方がよいと思う。コロナ対策をしっかりと行え

ば大丈夫ではないか。

【吉井会長】

他に意見はないか。様々な意見が出たが、開催するかしないかの採決をとりたい。開催すると決定したら、委員会を立ち上げ、感染症の対策を含めてやり方を検討する。開催しないと決定した場合も、委員会を立ち上げて地域活動支援事業の周知方法を検討してもらうことにする。

それでは、会長と副会長は入らずに、12名の委員から挙手願いたい。フォーラムを開催する方がよいという方は挙手をお願いしたい。

(貝谷委員、小山委員、武田委員、中村委員、箕輪(明)委員、吉村委員の6名が挙手)

【吉井会長】

今回は開催せずに、別の方法で行った方がよいという方は挙手願いたい。

(岩野委員、薄波委員、片桐(宏)、片桐(充)、小出委員、蓑輪(和)委員の6名が挙手)

【吉井会長】

半分に意見が分かれたので、会長の裁量により、フォーラムを開催することに決定する。委員会のメンバーについては、現在、地域協議会だより編集委員になっていない7名の委員で構成したい。今後、感染対策も含めてどういう形で行うかを検討していく。次回の12月の地域協議会で報告する予定で進めていきたい。委員会の開催日については、この地域協議会の閉会後に集まって決定する。

以上でまちづくりフォーラムについての協議を終了する。6番、その他に移る。

【春日主任】

- ・地域協議会だより編集委員会の開催について説明。
- ・次回地域協議会の開催について説明。
- ・柿崎コミュニティプラザのトイレ改修工事に伴うエレベータの利用状況について説明。

【吉井会長】

他になければこれで終了する。

【白井副会長】

- ・地域協議会の閉会を宣言。

(午後7時35分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。